

プラスチック製品の消費削減への取り組み（2023年度）

からくさホテルでは、衛生面への配慮と国内外のさまざまなホテルニーズに対応しながら、使い捨てプラスチック製品の適切な使用に努めてまいりました。アメニティにおきましては、今後も素材自体の見直しを継続して検討してまいります。

安全に、そして安心してお泊りいただけるホテルであり続けると同時に、プラスチック製品の過剰な使用を抑制し、その他の資源にも配慮しながら運営してまいります。

◆削減目標

政府によるプラスチック資源循環戦略（2019年5月31日策定）のマイルストーンに基づき、プラスチック資源循環法で定められている特定プラスチック使用製品を対象に、2030年までにお客様1名あたりの使い捨てプラスチック消費重量を25%削減※。

※プラスチック資源循環促進法が2022年4月に施行されたこととともない、2021年の実績と比較した削減目標

◆取り組み（2023年）

歯ブラシ、使い捨てカトラリーの見直し

お客様からの高いニーズがある歯ブラシと、一部のホテルで使用している使い捨てのカトラリーについては、バイオマス製品への切り替えの検討を進めています。使い捨てのカトラリーについては現在の在庫が無くなり次第、切り替える予定です。

アメニティバーの活用

アメニティの部屋置きを最小限とし、必要なアメニティを必要な分だけお客様にお選びいただくことで、プラスチック製品の消費の抑制に努めております。（からくさホテルプレミア東京銀座は対象外）

繰り返して使用可能なアイテムについて

お客様には、ご滞在中は可能な限り同じものをご使用いただくことで、過剰な消費の抑制にご協力いただきました。

◆集計結果報告（2023年）

2023年は**1名あたりの消費重量が11.94g**、2021年（16.45g）と比較し**27.4%の削減**となりました。

集計対象ホテル： からくさホテル札幌・からくさホテルプレミア東京銀座・
からくさホテル TOKYO STATION・からくさホテルカラース東京八重洲・
からくさホテルグランデ新大阪タワー・からくさホテル大阪なんば

比較期間： 2021年1月～12月・2023年1月～12月

比較対象： お客様1名あたりの消費重量

対象品目： 歯ブラシ・かみそり・ヘアブラシ・シャワーキャップ

◆今後の取り組み

すでに1名あたりの使い捨てプラスチック消費重量を25%削減するという目標を達成しましたが、これからも宿泊業におけるプラスチック製品の使用方法や使用箇所などの適正化を検討し、削減対象品目の見直しや材質の変更などを継続して取り組んでまいります。

訂正

2023年6月28日に公式ウェブサイトに掲載した「プラスチック製品の消費削減への取り組み」レポートにおいて、集計結果報告の数に誤りがありました。下記の通り訂正させていただきますとともにお詫び申し上げます。

【誤】

2022年は**1名あたりの消費重量が77.37g**、2021年（82.75g）と比較し**6.5%の削減**となりました。

【正】

2022年は**1名あたりの消費重量が15.64g**、2021年（16.45g）と比較し**4.9%の削減**となりました。